

# 聞いて見ました。七尾のこと。



## 能登かきは格別！ 温泉も大好き！

東京都西東京市  
土井 竜太さん・恵里奈さん(ご夫婦)

いろいろなブースから選んだのは能登かき。宮城県産のカキをよく食べますが、能登かきは濃厚な味でひと際おいしい。食よし、温泉よしの和倉温泉へ、ぜひ行ってみたいです。



## 見るものすべてが 大迫力！

東京都板橋区  
林 和歌子さん・ゆり子さん(母娘)

石崎奉燈祭は、躍動感と迫力があり、とても興味が湧きました。笛を吹く子どもたちを見ていると、大人から子どもへと、祭りが伝承されているのを感じますね。



## 30年ぶり。 迫力は昔のまんま！

神奈川県秦野市  
眞島 勝美さん・美空さん(母娘)

七尾市出身で、離れて26年。テレビで石崎奉燈祭が出演すると知り、来ました。感動の連続で、奉燈囃子に合わせて膝を叩いていました。次は必ず、娘に本祭を見せたいですね。

## 一番のお目当ては 石崎奉燈祭でした！

福島県福島市  
熊坂 衛さん・マキ子さん(ご夫婦)

東京ドームまで来た目的は、なんといつても石崎奉燈祭。テレビの番組で見て、ぜひ生で見てみたいと思い、福島県から来ました。武者絵や掛け声が素晴らしかったです。次は七尾市でぜひ見てみたいです。



## 男の中の男！ 祭りを見て感激！

東京都足立区  
杉山 陽子さん・梢さん(母娘)

母は、七尾市に一度行ったことがあります。私は行ったことがありませんが、この祭りは、掛け声がかつこよく、担ぎ手の男らしい姿に感激。実際に行って、夜に6基集まるところを見てみたいです。



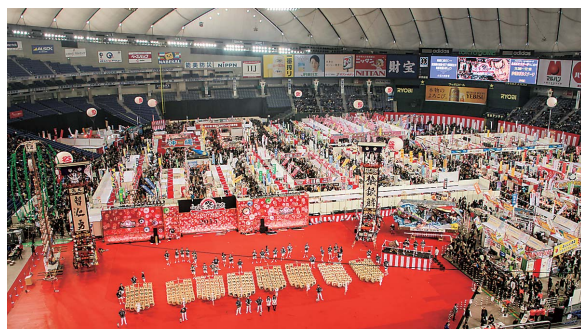
## 今年こそは あこがれの地へ！

千葉県松戸市  
小曾根 一貴さん・敦子さん(ご夫婦)

石川県はあこがれの地。なぜなら、先祖が石川出身であること、ゆるキャラの中で「わくたまくん」が一番好きだからです。今年は北陸新幹線が開業するということで、必ず石川、そして七尾市へ行きます。



新幹線の開業、能越道の開通など  
アクセスが良くなるこのタイミングに  
市民をあげて七尾をアピールして、  
みんなで七尾をもっと盛り上げよう！



3月14日の北陸新幹線金沢開業を見据え、首都圏からの誘客に繋げることを目的に、石崎奉燈祭は、東京ドームの大舞台で、石川県の祭りの代表として出演した。  
3日間6回の出演で、圧倒的な存在感を示し、訪れた観客を魅了。この東京の大舞台で石崎奉燈祭が出演したことで、七尾市はこの春、大きな期待を膨らませることができた。



## 故郷へ 帰りたくなりますね！

神奈川県横浜市  
日向 邦夫さん

出身は白山市。石川県のものを食べると、地元の風景を思い出し、帰りたくなりますね。北陸新幹線が開業したら、日帰り旅行も可能なので、仲間を連れて行きたいですね。



石崎奉燈祭奉賛会会長  
中西 清種さん

今回のイベントには、本祭と変わらない感動がありました。終わった今、言葉にできないほど、感極まっています。

1年前、この話を聞いたとき、野崎事務局長や赤坂実行委員長をはじめ、皆さんに大変な苦勞をかけました。よくこまでがんばってくれたと思います。また、奉燈2基と200人の担ぎ手が東京に来ることができたのも、石崎町をはじめ、七尾市全体のまとまりがあったからこそ。そのおかげで素晴らしい結果になったと思います。

この機会に、石崎奉燈祭をもっとPRし、若い衆に祭を継承してもらいたいです。

北陸新幹線が開業すれば、観光客が増えると思います。「ふるさと祭り東京」は、石崎奉燈祭を全国の人に知ってもらいたい機会となりました。まずは東京ドームにいられたお客様に足を運んでいただき、いずればそれ以外の人にも、七尾市に来てほしいですね。

## 出展物産品紹介



【能登かき】  
木村功商店は、毎年出店しており、お昼時にもなると、長蛇の列ができていました。お客様からは「ぶりぷりしていて、味も格別」と好評でした。



【ザ・ブリ丼】  
すし王国七尾能登の代表として出店した松乃鮨。ザ・ブリ丼や寿司、地酒を販売。お客様から「すし王国とあって、最高の味ですね」と評判でした。



【能登産さざえ】  
能登産のさざえがあると聞きつけ、買い求める人が続出。さざえの汁が最高と、おかわりをする人がいるくらいのも盛ぶりでした。